

至上主義

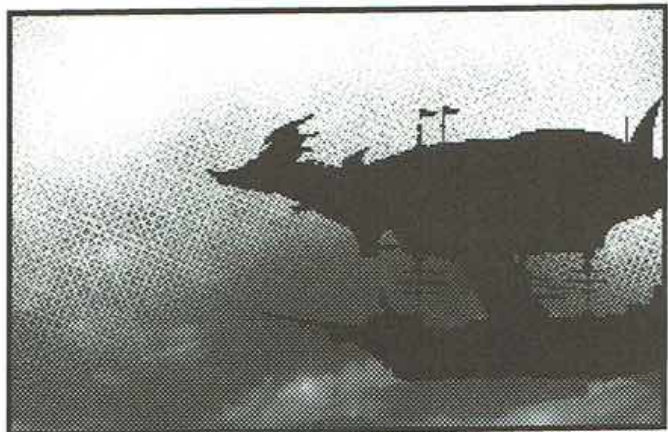
ヴァンパイチャ
ント

快感のキズナ



DOUJIN
同人誌
R-18
成人向け

グランの寝室





起きて
くれなきや
むーなんだからね



グラン……？



大丈夫？
ねえグラン！



グラン……



ねえ

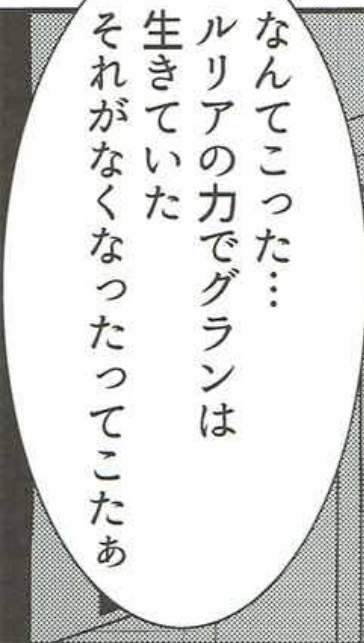


仮死状態？

そうだ



昨晚 ルリアが
私の寝室に駆け込んできた



なんてこった…
ルリアの力でグランは
生きていた
それがなくなったってこたあ



グランの命のリンクが
急に力を失ってしまったと
駆けつけるとグランは
既に今の状態だった



ヴァンパイさんの
生命譲渡によって
生きていますよ



そして死人に効く
薬というものを残念ながら
私は知らない…

：そう グランは
死んでいることになる

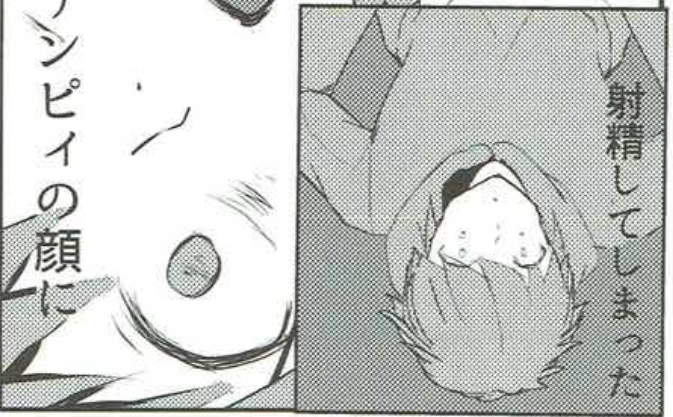
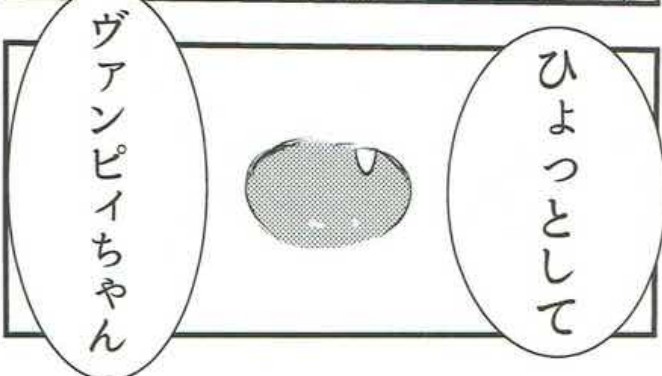


グランさん
でも今は…











ほんとは
嫌だった?



間違えちゃった?

気持ちいいこと



悪い子だった?

ヴァンパイちゃん
やっぱり



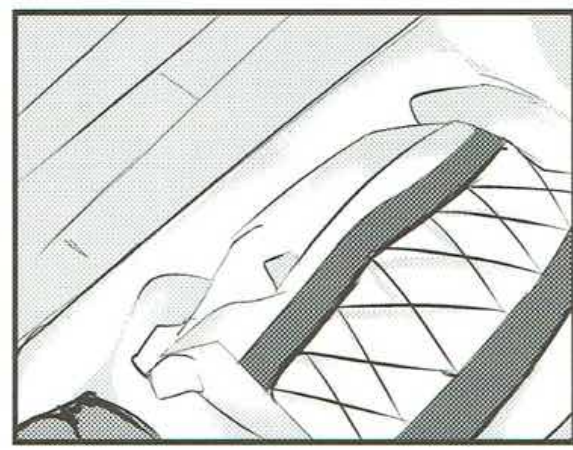
そんなこと
あるわけないだろ



良い子にはご褒美を
あげないとな



ヴァンパイは
良い子だったよ



あっ

あんっ

なんだか：
恥ずかしいよう

きゃふ！

大丈夫だから

怖い

やあッ

力を抜いて



ヴァンパイ
よく見て



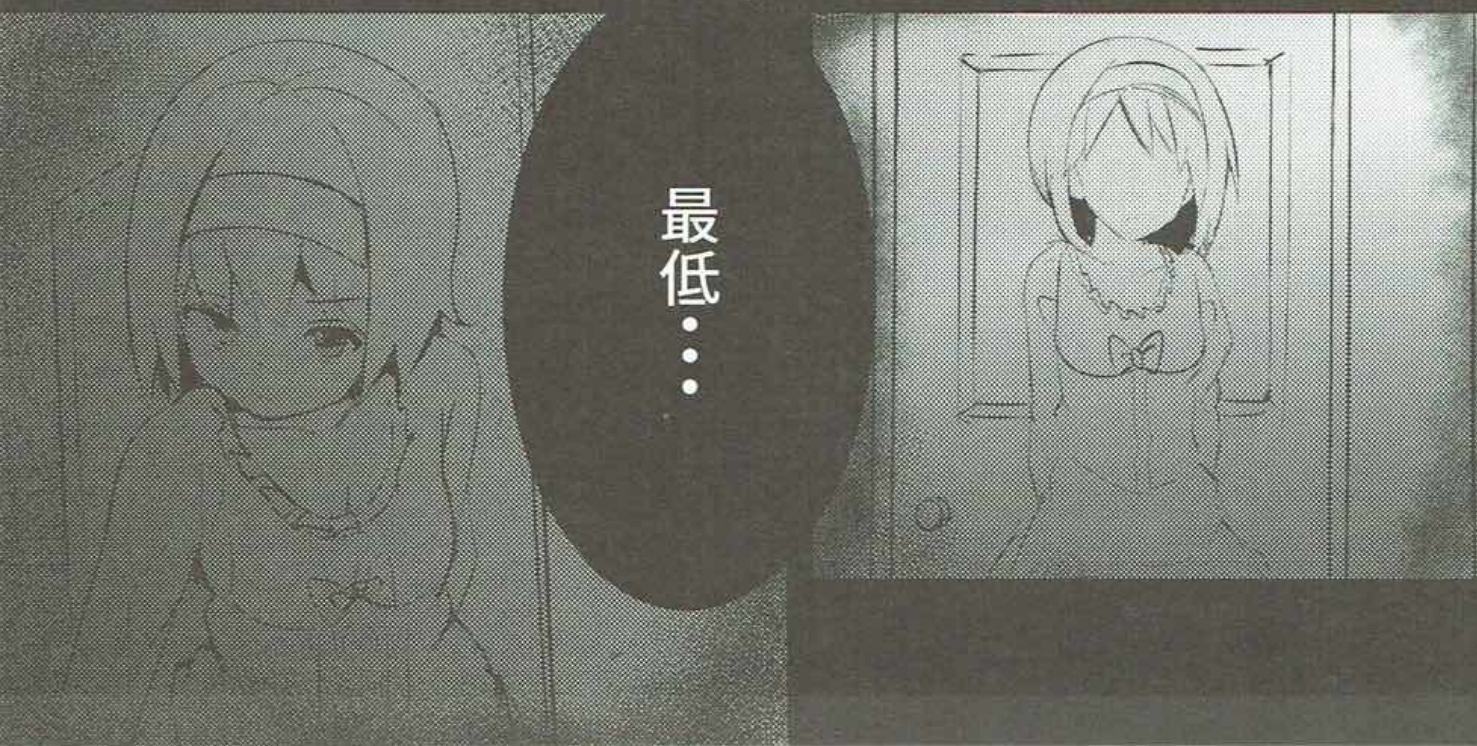
ふ...ん



ふああ!
グランの
入ってるう!



しゅ
しゅ



それから
僕とヴァンパイは
毎日Hをするように
なった

ん グラン
もつと…

ヴァンパイア・キス
生命力の受け渡し
のたびにHをするうち
ヴァンパイもどんどん
積極的になっていく

ところで僕はもう
魔物と戦う体力が
残っていないくて

「みんなのお荷物」
「役立たず」
になっていた

「情けない」と
思いながらも
小さなヴァンパイを
抱き寄せる

その暖かさの中に
逃げ込んで
僕は現実を忘れようと
しているんだろう



あぐら



いいグラン?
私は知ってるのよ

あなたが
ヴァンパイちゃんの
無知につけこんで
好き勝手やってるの



これは罰よ
あなたが最低でどうしようもない
ってことを分からせるための



ジータ ドS人格じゃないか
今日はずいぶんと
機嫌がいいんだな

：ほんと弱くなったねグラン
私なんか簡単にのされて



お陰様で
無力な団長だぜ

でなんでこっちは
こんなに元気なのよ：
やっぱり変態だったんだね グラン



知ってたけど

踏まれて喜ぶなんて
信じられない

気持ち悪い

変態





役立たず

ほあ

ほあ

へたれ

みんなのお荷物……!

ロリコン



一つ言っておくけど
みんなグランのこと
悪く思っていないからね
私は思ってるけど

すまね

アッ

あなた以外の誰も
自分を大事に
できないんだから

…心配かけちゃまった ジータ
一つ頼みを聞いてくれないか

べべつに私は
グランのために
やったわけじゃ
…って 頼み!?

グランサイファアの
団長として
最後の頼みがあるんだ

ん…

あ 起こしちゃった？

ううん グラン
ここはどこ？

はぐれ島だぜ
群島から流されて
きたんだろうな

この丘が目に入ってさ
みんなに無理言って
降ろしてもらったんだ

ピクニック？

そうだぞー

うん

グランは今日も
ヴァンパイちゃんと
ちゅーしなきゃだねー

実は僕は
もうすぐ死ぬらしい

ヴァンパイのキスは
全然効かなくなっていた

残り時間は
ほとんど
残されていない
みたいだ

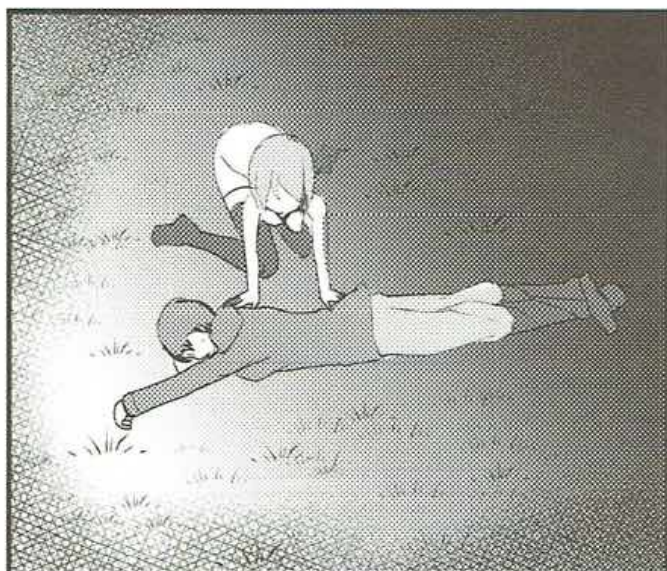
僕は死に場所に
ここを選んだ



やだあ！
怖い！

ガッ
こんなのツ
グランじゃ





子供の頃 島で捕まっている獣が
可哀想で 逃してしまった事がある

愚かな二人の子供の手によって
その「魔獣」は解き放たれると
暴れ回り 村に大変な被害を
もたらした

唯一彼だけが
犯人を追求する村人の中で
最後まで
私の盾となってくれたのだった



「ヴァンパイを自分たちの
家族にしてほしい」
それがあなたの遺言

もちろん彼女を一人にはさせない
旅だって続けるよ

でも私 やっぱり
あなたを許せそうにない

だって 私たちはさ

グラン

最初からとつくに
一つのかげがないの
家族だったんだから



あとがきに代えて～仁義なき対談①～

う：もう録ってます

ま：はい

ま：こんばんは

う：ふWW

ま：ふっふっふWWWW

う：③分しかないんですよ

ま：あー③分しかない これ

う：普通に喋ってていいと思うんで

う：あとチョキチョキできるんで

ま：なるほどなるほど

う：これで楽できます

ま：なるほどWはい

う：というわけでよろしくお願いします

ま：はい よろしくお願いします

ま：ふふふWW

・まりしおとは

※架空のユニット名について話しています。

う：これ俺は初耳だったんですけど

ま：初耳でした？

う：原稿にちっちゃく描いてあったの見て初めて
知ったっていう

ま：あっはっはっはっWWWW申しわけ程度にWW

う：なにこれってWWW

ま：下の方にW

う：びっくりしたんだけど

ま：まあ分かりやすくね

う：ユニット名ってことだよね 我々の

ま：そうですね

う：これからも続けていこう！っていう

ま：はい 強い意志を 強い意志を感じて

う：おいしそう

ま：おいしそうWW

う：名前がおいしそうだから

ま：女子高生に人気が出るかなみたいなWW

う：マリネ…塩味

ま：そうそうWW

う：お菓子みたいな

ま：うんWW

※収録後、誤植が発覚して「まりしお」は解散しました。

※うずしおがゲスト絵システムを「政治」と言ったりした問題発言の
大部分はカットされました。



ら 誘い いただき ありがとう ござります!!
キャンペーン して も えち でした!! 次回の同人誌も 楽しみに 待って いますよ (i.i) / ~

@nanananaaanna



ハズトスレニイカリガレ
ニシヤマズ!
@hecco_tefun

至
上
主
義
グ
ラ
ン
ド
イ
チ
ヤ
ン
ト
快
感
の
キ
ズ
ナ
ス

2016.12.29発行

サークル:まりさ屋

作画:まりさやか
アシスタント:でふん

原作:うずしお

Twitter:@marisaya16

印刷:緑陽社さま

ゲスト:でふんさま,nananananaさま



まりさ屋